



▲ 校庭や広場等で自由にボール遊びができる環境確保を

子どもが自由にボール遊び できる環境整備の充実を

中島 浩一 議員

議員 若年人口増加の本市では、子どもの生活圏の中で、気軽にボール遊びのできる空間の確保が急務である。学校では開放団体の利用時間と別に、児童・生徒が利用できる時間帯の確保が必要である。地域の声も取り入れ、公園や広場では利用形態の見直しを行い、安全の確保を含めて計画的な整備が求められている。

教育長 遊び場開放の時間を見直し、児童・生徒が校庭を自由に利用できるようなしていく。

都市整備部長 空地などの広場について、地域ニーズを考慮し、ボール遊びのできるような整備を進めていく。

夏休休業短縮はパートナーシップの教育にふさわしく

議員 授業時間確保について

では、教職員や保護者と子どもの意見も尊重し、問題を十分に把握した上で、小・中学校を別々に試行することなども含めて、慎重に考慮した上で実施すべきであった。行事の見直しや、同じ目的を持つ2学期制を検証してから行うのが手順でないか。

教育長 本年度の検証結果をもとに、今後の方向性について検討していく。

市民提出文書に「様」等は不要でないか

議員 市長などの機関に提出する各種文書について、市民の目線で考えた時「様」などの敬称は不要でないか。同様に施設利用での承認や許可などの表記も高圧的なイメージがあるので見直しが必要でないか。性同一性障害対応として、性別の表記についても、必須のもの以外は見直すべきでないか。

総務部長 全庁的な文書の調査を行い、見直ししていく。

議員 介護保険も平成18年から第3期に入る。予防給付の充実と特別養護老人ホームなど施設入所者の負担導入で、在宅介護との均衡を図るというものだ。

1号被保険者(65歳以上)の保険料を決定する上で、以下の点の検討状況はどうか。①第2期で本市は低所得者対策として負担割合を軽減してきた。第3期



▲ 市民の介護保険への理解求めて有意義な介護サービスを

る増額は幾らか。④国負担分として5%の調整交付分があるが、高齢者の年齢分布などで、本市は実際には0.8%も受けていない。第3期はこれが更に下がるのか。5%との差は幾らになるのか。

神谷 雄三 議員

第3期介護保険料で 市民の理解求めよ

においても保険料の負担区分設定で低所得者対策を考えているか。②平成17年に不足する費用約5200万円を借入するが、第3期に返済する。これに相当する保険料は1カ月につき幾らになるか。③第3期は1号被保険者の保険料負担が厚生労働省から示され、1%増の19%となる。これによる増額は幾らか。

福祉部長 ①市民税非課税世帯も課税世帯についても区分を細分化する予定だ。非課税世帯の負担割合は本市らしさを続ける予定である。②介護サービスの伸びが予測を超えて借入をすることになった。この返済分として月100円ほどの額となる見通しだ。③1%増えることによる増額は月100〜200円ほどになると見ている。④第3期は0.8%ほどから更に下がるとの見通しである。3期の保険料は現在算定中であり、まだ出ないが、2期を見るに、これを補う分の保険料は600円ほどである。

議員 保険料値上げは、上

がる要因も含めて市民によく周知すべきだ。利用者負担では、新しい1〜3段階の低所得層も介護施設を利用できるきめ細かい対策がとられていて、利用者が必要以上に不安に思うことはないと言えるか。

福祉部長 旧措置者の負担や居住費についても、対策がとられている。

一般質問

戸田南小学校の 教室不足対策の進捗は

高橋 秀樹 議員

開かれた教育行政と教育水準の向上

議員 戸田南小学校の教室不足について、平成21年には1教室、22年には2教室が不足する状況で、対策は急務と考えるが、検討結果や進捗状況は。PTAや子ども会を中心に請願書を提出しており、学校も保護者もグラウンドにプレハブ教室の建設には難色を示している。隣接地の買収等による建設を望んでおり、抜本的な対策が必要ではないか。

教育長 戸田市児童・生徒増対策検討委員会において、今後の児童・生徒数の推計値を調査し、平成21年に1教室、翌年は2教室が不足することが推定された。検討委員会として、校舎の増築、仮設校舎による対応、新設校の設置、隣接地の買収等があるが、平成17年度中に方針を出したい。

議員 ①閉鎖的な教育行政から、前教育長によって大きく様変わりし、開かれた教育行政となったが、最近の状況は逆行しているように思われるが。

②教育水準の向上には、校長や教職員の指導力が大であり、人材確保についての教育長の考え方は。教職員の定期的な人事異動によって、他市との交流を図り、優秀な人材確保をすべきではないか。

教育長 ①学校教育の質を高めるに



▲ 教室不足解消の抜本的な対策が望まれる戸田南小学校

議員 彩湖・道満グリーンパークの駐車場有料化から1年が経過し、駐車場管理収支状況は、どれくらいか。

都市整備部長 平成16年10月から17年3月まで、2300万円。今年4月から9月末まで、40

80万円の収入があり、好天にも恵まれ、当初計画以上の収入が得られている。

議員 ①収入増は、天候以外、要因は他にあるのか。また、今後の見通しは。②収入増に当たり、料金体制見直しなど、利用者へ還元すべきではないか。③出入り口、駐車場増設など施設改善は、どのように考えているか。

都市整備部長 ①有料化により、回転数が上がっていると思われる。今後も現行の台数で推移していくと考

える。②数年間の収入実績や、統計の検証をする必要があると考える。③整備費用や河川敷公園としての特殊性などから、慎重に決めていかなければならないものと考えている。

市内公園等の管理は

議員 ①民間企業のサッカークラブが市内公園等で、体験会や練習などを行っているが、実態を把握し対応はしているのか。②条例などをづくり、指導すべきではないか。また、今後の対応と指導は、どのように考えているか。

都市整備部長 ①平成14年ごろから市内広場にて実施しており、広場使用は認められない内容を伝えてきている。②地域に歓迎されない使用は、条例以前の問題であり、引き続き同サッカークラブの関係者と会い、都市公園の管理上好ましくない行為であること、地元町会からの意見を踏まえ、指導を徹底していきたいと考えている。